

2013 年制定

コンクリート標準示方書 [規準編]

土木学会規準および関連規準

目次

土木学会規準

A. セメント

B. 水

1. コンクリート用練混ぜ水の品質規格 (案) (JSCE-B 101-2013) 1

C. 骨材

1. コンクリート用高強度フライアッシュ人工骨材の品質規格
(JSCE-C 101-2007) (CL 106 高強度フライアッシュ人工骨材指針) 7
2. 海砂の塩化物イオン含有率試験方法 (滴定法) (案) (JSCE-C 502-2013)10
3. 海砂の塩化物イオン含有率試験方法 (簡易測定器法) (JSCE-C 503-2007)15
4. 高炉スラグ混合細骨材の高炉スラグ細骨材混合率試験方法 (案) (JSCE-C 504-2013)
(CL 76 高炉スラグ骨材指針)18
5. 高強度フライアッシュ人工骨材の圧かい荷重試験方法 (JSCE-C 505-2001)
(CL 106 高強度フライアッシュ人工骨材指針)20
6. 電気抵抗法によるコンクリート用スラグ細骨材の密度および吸水率試験方法 (案)
(JSCE-C 506-2013) (CL 110 電気炉酸化スラグ骨材指針)22
7. コンクリート用骨材のアルカリシリカ反応性評価試験方法 (改良化学法) (案)
(JSCE-C 511-2013) (CL 105 自己充てん型高強度高耐久コンクリート指針)26

D. 混和材料

1. 吹付けコンクリート（モルタル）用急結剤品質規格（案）（JSCE-D 102-2013）
（CL 121 吹付けコンクリート指針）……………33
 附属書 1（規定） 急結剤を添加したモルタルの手練りによる練混ぜ方法……………37
 附属書 2（規定） 急結剤を添加したモルタルの供試体の作り方
 －振動台を用いない供試体の作り方－……………38
 附属書 3（規定） 急結剤を添加したモルタルの貫入抵抗による凝結時間
 測定方法……………39
2. コンクリート用水中不分離性混和剤品質規格（案）（JSCE-D 104-2013）
（CL 67 水中不分離性コンクリート指針）……………41
 附属書 1（規定） 流動化剤の固形成分量の試験方法……………47
 附属書 2（規定） 水中不分離性コンクリートの水中分離度試験方法……………48
 附属書 3（規定） コンクリート用水中不分離性混和剤中の全アルカリ量および
 塩化物イオン量（Cl⁻）の試験方法……………51
3. フライアッシュ用 AE 剤品質規格（案）（JSCE-D 107-2013）
（CL 94 フライアッシュ指針）……………56
4. 高炉スラグ微粉末の混入率および置換率試験方法（JSCE-D 501-2007）
（CL 63 高炉スラグ微粉末指針）……………58
5. 混和材として用いたフライアッシュの置換率試験方法（案）（JSCE-D 503-2013）
（CL 94 フライアッシュ指針）……………64

E. 鋼材・補強材

1. コンクリート用鋼繊維品質規格（JSCE-E 101-2010）（CL 50 SFRC 指針）……………69
 附属書 1（規定） 鋼繊維の引張強度試験方法……………72
2. エポキシ樹脂塗装鉄筋の品質規格（案）（JSCE-E 102-2013）
（CL 112 EP 鉄筋指針）……………73
3. 樹脂被覆鉄筋用棒鋼の品質規格（JSCE-E 103-2010）（CL 112 EP 鉄筋指針）……………75
4. エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の品質規格（JSCE-E 104-2003）
（CL 112 EP 鉄筋指針）……………78
5. エポキシ樹脂塗装鉄筋補修用塗料の品質規格（JSCE-E 105-2003）
（CL 112 EP 鉄筋指針）……………79
6. 樹脂被覆鉄筋用ブラスト処理規準（JSCE-E 112-2010）（CL 112 EP 鉄筋指針）……………80

7. 鉄筋コンクリート用太径ねじ節鉄筋 D57 および D64 品質規格 (案) (JSCE-E 121-2013) (CL 71 太径ねじ節鉄筋指針).....	81
8. 連続繊維補強材の品質規格 (案) (JSCE-E 131-2013) (CL 88 FRP 指針).....	86
9. 内部充てん型エポキシ樹脂被覆 PC 鋼より線の品質規格 (案) (JSCE-E 141-2013) (CL 133 EP PC 鋼材指針)	93
10. 内部充てん型エポキシ樹脂被覆 PC 鋼より線用粉体塗料の品質規格 (案) (JSCE-E 142-2013) (CL 133 EP PC 鋼材指針)	98
11. 内部充てん型エポキシ樹脂被覆 PC 鋼より線用補修用塗料の品質規格 (案) (JSCE-E 143-2013) (CL 133 EP PC 鋼材指針)	100
12. PE 被覆型内部充てん型エポキシ樹脂被覆 PC 鋼より線用ポリエチレン樹脂の 品質規格 (案) (JSCE E144-2013) (CL 133 EP PC 鋼材指針)	102
13. プレグラウト PC 鋼材の品質規格 (案) (JSCE-E 145-2013) (CL 133 EP PC 鋼材指針)	103
14. プレグラウト PC 鋼材用エポキシ樹脂の品質規格 (案) (JSCE-E 146-2013) (CL 133 EP PC 鋼材指針)	106
15. プレグラウト PC 鋼材用シーす材料の品質規格 (案) (JSCE-E 147-2013) (CL 133 EP PC 鋼材指針)	108
16. 鉄筋継手部の疲労試験方法 (案) (JSCE-E 501-2013) (CL128 鉄筋定着・継手指針)	110
17. PC 工法の定着具および接続具の性能試験方法 (JSCE-E 503-1999) (CL 66 PC 工法指針)	112
18. エポキシ樹脂塗装鉄筋のピンホール試験方法 (案) (JSCE-E 512-2013) (CL 112 EP 鉄筋指針)	114
19. エポキシ樹脂塗装鉄筋の塗膜厚試験方法 (JSCE-E 513-2003) (CL 112 EP 鉄筋指針)	116
20. エポキシ樹脂塗装鉄筋の耐衝撃性試験方法 (案) (JSCE-E 514-2013) (CL 112 EP 鉄筋指針)	119
21. 樹脂被覆鉄筋の曲げ試験方法 (案) (JSCE-E 515-2013) (CL 112 EP 鉄筋指針)	122
22. 樹脂被覆鉄筋の付着強度試験方法 (JSCE-E 516-2010) (CL 112 EP 鉄筋指針)	125
23. エポキシ樹脂塗装鉄筋の耐食性試験方法 (案) (JSCE-E 518-2013) (CL 112 EP 鉄筋指針)	130
24. エポキシ樹脂塗装鉄筋の塗膜硬化性試験方法 (JSCE-E 519-2010) (CL 112 EP 鉄筋指針)	132
25. エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の塗膜外観試験方法 (案) (JSCE-E 521-2013) (CL 112 EP 鉄筋指針)	133
26. エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の塗膜基盤目試験方法 (案) (JSCE-E 522-2013) (CL 112 EP 鉄筋指針)	134

27. エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の塗膜耐衝撃性試験方法（案）（JSCE-E 523-2013） （CL 112 EP 鉄筋指針）	136
28. エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の塗膜硬度試験方法（案）（JSCE-E 526-2013） （CL 112 EP 鉄筋指針）	138
29. エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の塗膜耐食性試験方法（案）（JSCE-E 527-2013） （CL 112 EP 鉄筋指針）	140
30. エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の塗膜耐薬品性試験方法（案）（JSCE-E 528-2013） （CL 112 EP 鉄筋指針）	142
31. エポキシ樹脂塗装鉄筋補修用塗料の試験方法（案）（JSCE-E 529-2013） （CL 112 EP 鉄筋指針）	144
32. エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の塗膜塩化物イオン透過性試験方法（JSCE-E 530-2003） （CL 112 EP 鉄筋指針）	146
33. 連続繊維補強材の引張試験方法（JSCE-E 531-2010）（CL 88 FRP 指針）	148
34. 連続繊維補強材の曲げ引張試験方法（JSCE-E 532-1999）（CL 88 FRP 指針）	151
35. 連続繊維補強材のクリープ破壊試験方法（JSCE-E 533-2007） （CL 88 FRP 指針）	153
36. 連続繊維補強材の長時間リラクセーション試験方法（JSCE-E 534-1999） （CL 88 FRP 指針）	156
37. 連続繊維補強材の引張疲労試験方法（JSCE-E 535-1999）（CL 88 FRP 指針）	159
38. 連続繊維補強材の熱機械分析による熱膨張係数試験方法（案）（JSCE-E 536-2013） （CL 88 FRP 指針）	161
39. 連続繊維補強材を用いた PC 工法の定着具および接続具の性能試験方法 （JSCE-E 537-1999）（CL 88 FRP 指針）	163
40. 連続繊維補強材の耐アルカリ試験方法（案）（JSCE-E 538-2013） （CL 88 FRP 指針）	165
41. 引抜き試験による連続繊維補強材とコンクリートとの付着強度試験方法 （JSCE-E 539-2007）（CL 88 FRP 指針）	167
42. 二面せん断による連続繊維補強材のせん断試験方法（案）（JSCE-E 540-2013） （CL 88 FRP 指針）	170
43. 連続繊維シートの引張試験方法（案）（JSCE-E 541-2013） （CL 101 連続繊維シート指針）	172
44. 連続繊維シートの継手試験方法（案）（JSCE-E 542-2013） （CL 101 連続繊維シート指針）	177
45. 連続繊維シートとコンクリートとの付着試験方法（案）（JSCE-E 543-2013） （CL 101 連続繊維シート指針）	181
46. 連続繊維シートと鋼材との付着試験方法（案）（JSCE-E 544-2013） （CL 101 連続繊維シート指針）	187

47. 連続繊維シートとコンクリートとの接着試験方法（案）（JSCE-E 545-2013） （CL 101 連続繊維シート指針）	191
48. 連続繊維シートの引張疲労試験方法（JSCE-E 546-2007） （CL 101 連続繊維シート指針）	194
49. 連続繊維シートの促進暴露試験方法（JSCE-E 547-2007） （CL 101 連続繊維シート指針）	196
50. 連続繊維シートの凍結融解試験方法（JSCE-E 548-2007） （CL 101 連続繊維シート指針）	199
51. 連続繊維シートの耐水、耐酸、耐アルカリ試験方法（案）（JSCE-E 549-2013） （CL 101 連続繊維シート指針）	202
52. コンクリート構造物における自然電位測定方法（JSCE-E 601-2007）	206
53. プレストレストコンクリート用金属製シースの局部外力抵抗性試験方法 （JSCE-E 701-2010）	209
54. プレストレストコンクリート用金属製シースの等圧外力抵抗性試験方法 （JSCE-E 702-2010）	211
55. プレストレストコンクリート用金属製シースの可とう性試験方法 （JSCE-E 703-2010）	213
56. プレストレストコンクリート用プラスチック製シースの局部外力抵抗性試験方法 （JSCE-E 704-2010）	215
57. プレストレストコンクリート用プラスチック製シースの等圧外力抵抗性試験方法 （JSCE-E 705-2010）	217
58. プレストレストコンクリート用プラスチック製シースの可とう性試験方法 （JSCE-E 706-2010）	219
59. プレストレストコンクリート用プラスチック製シースの漏れ試験方法 （JSCE-E 707-2010）	221
60. プレストレストコンクリート用プラスチック製シースの曲げ特性試験方法 （JSCE-E 708-2010）	223
61. プレストレストコンクリート用プラスチック製シースのすり減り抵抗性試験方法 （JSCE-E 709-2010）	225
62. プレストレストコンクリート用プラスチック製シースの付着性能試験方法（案） （JSCE-E 710-2013）	228
63. 内部充てん型エポキシ樹脂被覆 PC 鋼より線試験方法－被覆密着性試験－（案） （JSCE-E 731-2013）（CL 133 EP PC 鋼材指針）	232
64. 内部充てん型エポキシ樹脂被覆 PC 鋼より線試験方法－腹圧圧縮クリープ試験－（案） （JSCE-E 732-2013）（CL 133 EP PC 鋼材指針）	234
65. 内部充てん型エポキシ樹脂被覆 PC 鋼より線試験方法－偏向部圧縮試験－（案） （JSCE-E 733-2013）（CL 133 EP PC 鋼材指針）	237

66. 内部充てん型エポキシ樹脂被覆 PC 鋼より線試験方法－フレッティング疲労試験－ (案) (JSCE-E 734-2013) (CL 133 EP PC 鋼材指針)	239
67. 内部充てん型エポキシ樹脂被覆 PC 鋼より線試験方法－昇温試験－ (案) (JSCE-E 735-2013) (CL 133 EP PC 鋼材指針)	242
68. 内部充てん型エポキシ樹脂被覆 PC 鋼より線試験方法－引抜き試験－ (案) (JSCE-E 736-2013) (CL 133 EP PC 鋼材指針)	244

F. フレッシュコンクリート

1. 舗装用コンクリートの振動台式コンシステンシー試験方法 (JSCE-F 501-1999)	249
2. 加圧ブリーディング試験方法 (案) (JSCE-F 502-2013) (CL 100 ポンプ施工指針)	250
3. 水中不分離性コンクリートの圧縮強度試験用水中作製供試体の作り方 (案) (JSCE-F 504-2013) (CL 67 水中不分離性コンクリート指針)	253
4. 試験室におけるモルタルの作り方 (案) (JSCE-F 505-2013)	255
5. モルタルまたはセメントペーストの圧縮強度試験用円柱供試体の作り方 (JSCE-F 506-2010)	257
6. RCD 用コンクリートのコンシステンシー試験方法 (案) (JSCE-F 507-2013)	259
7. 超硬練りコンクリートの締固め性試験方法 (案) (JSCE-F 508-2013)	261
8. フレッシュコンクリートの変形性評価試験方法 (案) (JSCE-F 509-2013) (CL 100 ポンプ施工指針)	264
9. 高流動コンクリートの充填試験方法 (案) (JSCE-F 511-2012) (CL 136 高流動コンクリート指針)	267
10. 高流動コンクリートの漏斗を用いた流下試験方法 (案) (JSCE-F 512-2012) (CL 136 高流動コンクリート指針)	270
11. 高流動コンクリートの空気量の圧力による試験方法 (空気室圧力方法) (案) (JSCE-F 513-2013) (CL 136 高流動コンクリート指針)	272
12. 高流動コンクリートの L 形フロー試験方法 (案) (JSCE-F 514-2013) (CL 136 高流動コンクリート指針)	273
13. 高流動コンクリートの強度試験用供試体の作り方 (JSCE-F 515-1999) (CL 136 高流動コンクリート指針)	275
14. 高流動コンクリートの 500mm フロー到達時間試験方法 (案) (JSCE-F 516-2012) (CL 136 高流動コンクリート指針)	277
15. プレパックドコンクリートの注入モルタルの流動性試験方法 (P 漏斗による方法) (JSCE-F 521-1999)	278
16. プレパックドコンクリートの注入モルタルのブリーディング率および膨張率試験方法	

(ポリエチレン袋方法) (案) (JSCE-F 522-2013)	279
17. PC グラウトの流動性試験方法 (案) (JSCE-F 531-2013)	281
18. PC グラウトのブリーディング率および膨張率試験方法 (ポリエチレン袋方法) (JSCE-F 532-1999)	283
19. PC グラウトのブリーディング率および膨張率試験方法 (容器方法) (案) (JSCE-F 533-2013)	284
20. PC グラウトの材料分離抵抗性試験方法 (案) (JSCE-F 534-2012)	288
21. PC グラウトのブリーディング率および体積変化率試験方法 (鉛直管方法) (案) (JSCE-F 535-2012)	292
22. PC グラウトの単位容積質量試験方法 (案) (JSCE-F 536-2012)	295
23. 充填モルタルの流動性試験方法 (案) (JSCE-F 541-2013)	296
24. 充填モルタルのブリーディング率および膨張率試験方法 (案) (JSCE-F 542-2013)	297
25. 傾斜管によるプレパックドコンクリートの注入モルタルおよび PC グラウトのレオロジー定数試験方法 (案) (JSCE-F 546-2013)	298
26. 試験室における鋼繊維補強コンクリートの作り方 (案) (JSCE-F 551-2013) (CL 50 SFRC 指針)	301
27. 鋼繊維補強コンクリートの強度およびタフネス試験用供試体の作り方 (案) (JSCE-F 552-2013) (CL 50 SFRC 指針)	303
28. 吹付け鋼繊維補強コンクリートの強度およびタフネス試験用供試体の作り方 (案) (JSCE-F 553-2013) (CL 50 SFRC 指針)	307
29. 鋼繊維補強コンクリートの鋼繊維混入率試験方法 (案) (JSCE-F 554-2013) (CL 50 SFRC 指針)	309
30. 吹付け鋼繊維補強コンクリートの鋼繊維混入率試験方法 (案) (JSCE-F 555-2013) (CL 50 SFRC 指針)	312
31. 吹付けコンクリート (モルタル) の圧縮強度試験用供試体の作り方 (案) (JSCE-F 561-2013) (CL 121 吹付け施工指針)	314
32. 吹付けコンクリート (モルタル) の耐久性試験用供試体の作り方 (案) (JSCE-F 562-2013) (CL 121 吹付け施工指針)	316
33. 吹付けコンクリート (モルタル) のはね返り率試験方法 (案) (JSCE-F 563-2013) (CL 121 吹付け施工指針)	318
34. 吹付けコンクリート (モルタル) の粉じん濃度試験方法 (案) (JSCE-F 564-2013) (CL 121 吹付け施工指針)	322
35. コンクリート (モルタル) の吹付け試験方法 (案) (JSCE-F 565-2013) (CL 121 吹付け施工指針)	325
36. 補修・補強用吹付けコンクリート (モルタル) の付着強度試験用供試体の作り方 (JSCE-F 566-2005) (CL 121 吹付け施工指針)	329

G. 硬化コンクリート

1. 引抜き試験による鉄筋とコンクリートとの付着強度試験方法 (案)
(JSCE-G 503-2013)331
2. 硬化コンクリートのテストハンマー強度の試験方法 (案) (JSCE-G 504-2013)335
3. 円柱供試体を用いたモルタルまたはセメントペーストの圧縮強度試験方法 (案)
(JSCE-G 505-2013)339
4. プレパックドコンクリートの注入モルタルの圧縮強度試験方法 (案)
(JSCE-G 521-2013)341
5. プレパックドコンクリートの圧縮強度試験方法 (案) (JSCE-G 522-2013)342
6. PC グラウトの圧縮強度試験方法 (案) (JSCE-G531-2012)344
7. 充てんモルタルの圧縮強度試験方法 (JSCE-G 541-1999)345
8. 鋼繊維補強コンクリートの圧縮強度および圧縮タフネス試験方法 (案)
(JSCE-G 551-2013) (CL 50 SFRC 指針)346
9. 鋼繊維補強コンクリートの曲げ強度および曲げタフネス試験方法 (案)
(JSCE-G552-2013) (CL 50 SFRC 指針)349
10. 鋼繊維補強コンクリートのせん断強度試験方法 (案) (JSCE-G 553-2013)
(CL 50 SFRC 指針)352
11. 引抜き方法による吹付けコンクリートの初期強度試験方法 (JSCE-G 561-2010)354
12. はりによる吹付けコンクリートの初期圧縮強度試験方法 (JSCE-G 562-2010)357
13. はりによる補修・補強用吹付けコンクリート (モルタル) の圧縮強度試験方法 (案)
(JSCE-G 563-2013) (CL 121 吹付け施工指針)359
14. 補修・補強用吹付けコンクリート (モルタル) の長さ変化試験方法 (案)
(JSCE-G 564-2013) (CL 121 吹付け施工指針)361
15. 電気泳動によるコンクリート中の塩化物イオンの実効拡散係数試験方法 (案)
(JSCE-G 571-2013)363
 附属書 (参考) 電気泳動試験による実効拡散係数を用いた見掛けの
 拡散係数計算方法370
16. 浸せきによるコンクリート中の塩化物イオンの見掛けの拡散係数試験方法 (案)
(JSCE-G 572-2013)372
17. 実構造物におけるコンクリート中の全塩化物イオン分布の測定方法 (案)
(JSCE-G 573-2013)377
 附属書 1 (参考) コンクリート中の全塩化物イオン濃度の測定結果に及ぼす
 骨材量の影響の補正方法382
 附属書 2 (参考) コンクリート中の全塩化物イオン濃度分布に基づいた
 見掛けの拡散係数の算出方法385

18. EPMA 法によるコンクリート中の元素の面分析方法（案）（JSCE-G 574-2013）	387
附属書 1（参考） 元素の面分析データの濃度への変換方法（比例法）	396
附属書 2（参考） 元素の面分析データの濃度への変換方法（検量線法）	398
附属書 3（参考） EPMA によるコンクリートの濃度分布の作成方法	400
19. 硬化したコンクリートからの微量成分溶出試験方法（案）（JSCE-G 575-2013）	401

H. コンクリート製品

1. プレキャストコンクリート用樹脂系接着剤（橋げた用）品質規格（案） （JSCE-H 101-2013）	405
--	-----

I. 施工機械および資材

1. 連続ミキサの計量・供給性能試験方法（案）（JSCE-I 501-2013） （CL 59 連続ミキサ指針）	409
2. 連続ミキサの練混ぜ性能試験方法（案）（JSCE-I 502-2013） （CL 59 連続ミキサ指針）	411

J. 樹脂系コンクリート

K. 補修材料

1. 表面被覆材の耐候性試験方法（案）（JSCE-K 511-2013）	413
2. 表面被覆材の酸素透過性試験方法（案）（JSCE-K 521-2013）	417
3. 表面被覆材の透湿度試験方法（案）（JSCE-K 522-2013）	419
4. 表面被覆材の透水量試験方法（案）（JSCE-K 523-2013）	421
5. 表面被覆材の塩化物イオンの浸透深さ試験方法（案）（JSCE-K 524-2013）	422
6. 表面被覆材の付着強さ試験方法（案）（JSCE-K 531-2013）	423
7. 表面被覆材のひび割れ追従性試験方法（案）（JSCE-K 532-2013）	426

8. コンクリート片の剝落防止に適用する表面被覆材の押抜き試験方法（案） （JSCE-K 533-2013）	430
9. コンクリート構造物補修用有機系ひび割れ注入材の試験方法（案） （JSCE-K 541-2013）	434
10. コンクリート構造物補修用セメント系ひび割れ注入材の試験方法（案） （JSCE-K 542-2013）	441
11. コンクリート構造物補修用ポリマーセメント系ひび割れ注入材の試験方法（案） （JSCE-K 543-2013）	446
12. コンクリート構造物補修・補強用有機系充填材の試験方法（案） （JSCE-K 551-2013）	450
13. コンクリート構造物補修・補強用セメント系充填材の試験方法（案） （JSCE-K 552-2013）	453
14. コンクリート構造物補修・補強用ポリマーセメント系充填材の試験方法（案） （JSCE-K 553-2013）	456
15. コンクリート構造物用断面修復材の試験方法（案）（JSCE-K 561-2013）	458
16. 四電極法による断面修復材の体積抵抗率測定方法（案）（JSCE-K 562-2013）	465
17. 表面含浸材の試験方法（案）（JSCE-K 571-2013）	471
18. けい酸塩系表面含浸材の試験方法（案）（JSCE-K 572-2013）	482

Z. 一般

関連規準

A. セメント

B. 水

1. 水道法（平成 23 年 12 月 14 日・法律第 122 号）＜省略＞
2. 水質基準に関する省令（平成 20 年 12 月 22 日・厚生労働省令第 174 号）＜省略＞

C. 骨材

D. 混和材料

E. 鋼材・補強材

1. 鉄筋継手工事標準仕様書 ガス圧接継手工事（日本鉄筋継手協会 -2009）＜省略＞
2. 鉄筋継手工事標準仕様書 高分子天然ガス圧接継手工事（案）
（日本鉄筋継手協会 -2010）＜省略＞
3. 鉄筋の天然ガス圧接工事標準仕様書（案）（日本鉄筋継手協会 -2007）＜省略＞
4. 摩擦接合用トルシア形高力ボルト・六角ナット・平座金のセット
（高力ボルトに関する要領・規格集, 日本道路協会 -1984）＜省略＞

F. フレッシュコンクリート

1. 塩化物イオン選択電極法によるフレッシュコンクリート中の塩化物イオン含有量試験方法

- (JCI-SC6-1987) <省略>
2. フレッシュコンクリートの単位水量の迅速推定試験方法（高周波加熱法）
(ZKT-210:2007)499
 3. エアメータ法による単位水量推定マニュアル（土木研究所法）.....508

G. 硬化コンクリート

1. 切欠きはりを用いたコンクリートの破壊エネルギー試験方法（JCI-S-001-2003）511
2. 切欠きはりを用いた繊維補強コンクリートの荷重 - 変位曲線試験方法
(JCI-S-002-2003)521
3. 繊維補強セメント複合材料の曲げモーメント - 曲率曲線試験方法（JCI-S-003-2007）525
4. コンクリートのアルカリシリカ反応性判定試験方法（案）（コンクリート法）
(JCI-AAR-3-1987)531
5. セメントペースト、モルタルおよびコンクリートの自己収縮および自己膨張試験方法（案）
(改訂版 2002) (JCI-SAS-2-1996)534
6. コンクリート構造物の目視試験方法（NDIS 3418:2012）537
7. ドリル削孔粉を用いたコンクリート構造物の中酸化深さ試験方法
(NDIS 3419:2011)556
8. コンクリートの乾燥湿潤試験方法（案）（土木研究所資料第 4042 号 -2006）559
9. コンクリート構造物のアコースティック・エミッション試験方法
(NDIS 2421:2000)562
10. ボス供試体の作製方法及び圧縮強度試験方法（NDIS 3424:2011）568
11. コンクリート構造物の弾性波による試験方法（NDIS 2426:2009）581
 - 第 1 部：超音波法581
 - 第 2 部：衝撃弾性波法588
 - 第 3 部：打音法594
12. 赤外線サーモグラフィ法による建築・土木構造物表層部の変状評価のための試験方法
(NDIS 3428:2009)597
13. 電磁波レーダ法によるコンクリート構造物中の鉄筋探査方法（NDIS 3429:2011）602
14. 電磁誘導法によるコンクリート構造物中の鉄筋探査方法（NDIS 3430:2011）607
15. グルコン酸ナトリウムによる硬化コンクリートの単位セメント量試験方法
(NDIS 3422:2002)611

H. コンクリート製品

I. 施工機械および資材

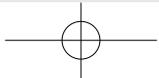
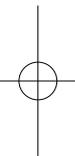
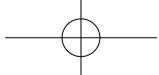
1. 合板（日本農林規格,平成 20 年農林水産省告示第 1751 号）＜省略＞

J. 樹脂系コンクリート

K. 補修材料

Z. 一般

1. 労働安全衛生規則（最終改正：平成 21 年 3 月 30 日・厚生労働省令第 55 号）＜省略＞



2013 年制定

コンクリート標準示方書 [規準編]

JIS 規格集

目 次

A. セメント

- | | |
|---|----|
| 1. ポルトランドセメント (JIS R 5210 : 2009) | 19 |
| 附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略> | |
| 2. 高炉セメント (JIS R 5211 : 2009) | 30 |
| 附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略> | |
| 3. シリカセメント (JIS R 5212 : 2009) <省略> | |
| 附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略> | |
| 4. フライアッシュセメント (JIS R 5213 : 2009) | 37 |
| 附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略> | |
| 5. エコセメント (JIS R 5214 : 2009) | 43 |
| 附属書 A (規定) エコセメントの塩化物イオン残存比の測定方法 | 49 |
| 附属書 B (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略> | |
| 附属書 C (参考) 特許権等に関する情報 <省略> | |
| 6. セメントの物理試験方法 (JIS R 5201 : 1997 (2011 確認)) | 50 |
| 附属書 1 セメントの試験方法—凝結と安定性の測定 | 67 |
| 附属書 2 セメントの試験方法—強さの測定 | 73 |
| 7. セメントの化学分析方法 (JIS R 5202 : 2010) <省略> | |
| 附属書 A (参考) 完全分析によるセメントの主成分の化学分析方法 <省略> | |
| 附属書 B (参考) 塩酸—水酸化カリウム方法による不溶残分の定量方法
<省略> | |
| 附属書 JB (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略> | |
| 8. セメントの水和熱測定方法 (溶解熱方法) (JIS R 5203 : 1995 (2012 確認))
<省略> | |
| 9. セメントの蛍光 X 線分析方法 (JIS R 5204 : 2002 (2012 確認)) <省略> | |
| 附属書 1 (参考) 各種補正を適用する場合の補正方法 <省略> | |
| 附属書 2 (参考) 認証標準物質の例示 <省略> | |

B. 水

C. 骨 材

1. 構造用軽量コンクリート骨材 (JIS A 5002 : 2003 (2008 確認))91
2. コンクリート用砕石及び砕砂 (JIS A 5005 : 2009)98
3. コンクリート用スラグ骨材ー
 - 第1部：高炉スラグ骨材 (JIS A 5011-1 : 2013)106
 - 附属書 A (規定) 高炉スラグ骨材の化学成分分析方法 <省略>
 - 附属書 B (参考) 高炉スラグ細骨材の貯蔵の安定性の試験方法 <省略>
 - 第2部：フェロニッケルスラグ骨材 (JIS A 5011-2 : 2003 (2008 確認))123
 - 附属書 1 (規定) フェロニッケルスラグ骨材の化学成分分析方法 <省略>
 - 附属書 2 (参考) アルカリシリカ反応抑制対策の方法 <省略>
 - 第3部：銅スラグ骨材 (JIS A 5011-3 : 2003 (2008 確認))128
 - 附属書 1 (規定) 銅スラグ骨材の化学成分分析方法 <省略>
 - 附属書 2 (参考) アルカリシリカ反応抑制対策の方法 <省略>
 - 第4部：電気炉酸化スラグ骨材 (JIS A 5011-4 : 2013)133
 - 附属書 A (規定) 電気炉酸化スラグ骨材の化学成分分析方法 <省略>
 - 附属書 B (参考) アルカリシリカ反応抑制対策の方法 <省略>
4. コンクリート用再生骨材 H (JIS A 5021 : 2011)149
 - 附属書 A (規定) 原骨材の特定方法 <省略>
 - 附属書 B (規定) 限度見本による再生骨材 H の不純物量試験方法 <省略>
 - 附属書 C (規定) コンクリート用再生骨材 H に含まれるアルミニウム片及び
亜鉛片の有害量判定試験方法 <省略>
 - 附属書 D (規定) コンクリート用再生骨材 H のアルカリシリカ反応性試験方法
(再生骨材迅速法) <省略>
 - 附属書 E (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>
5. 一般廃棄物、下水汚泥又はそれらの焼却灰を溶融固化したコンクリート用溶融
スラグ骨材 (JIS A 5031 : 2006)159
 - 附属書 1 (規定) コンクリート用溶融スラグ骨材を用いたモルタルの
膨張率試験方法 <省略>
 - 附属書 2 (規定) コンクリート用溶融スラグ骨材の金属鉄分析方法 <省略>
6. 骨材のふるい分け試験方法 (JIS A 1102 : 2006)168

7. 骨材の微粒分量試験方法 (JIS A 1103 : 2003 (2011 確認))	171
8. 骨材の単位容積質量及び実積率試験方法 (JIS A 1104 : 2006 (2012 確認))	173
9. 細骨材の有機不純物試験方法 (JIS A 1105 : 2007 (2012 確認))	176
10. 細骨材の密度及び吸水率試験方法 (JIS A 1109 : 2006 (2012 確認))	178
11. 粗骨材の密度及び吸水率試験方法 (JIS A 1110 : 2006 (2012 確認))	181
12. 細骨材の表面水率試験方法 (JIS A 1111 : 2007 (2012 確認))	184
13. ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験方法 (JIS A 1121 : 2007 (2012 確認))	187
附属書 A (参考) ロサンゼルス試験機による製品粒度における粗骨材の すりへり試験方法 <省略>	
14. 硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験方法 (JIS A 1122 : 2005 (2011 確認))	191
15. 骨材の含水率試験方法及び含水率に基づく表面水率の試験方法 (JIS A 1125 : 2007 (2012 確認))	196
16. ひっかき硬さによる粗骨材中の軟石量試験方法 (JIS A 1126 : 2007 (2012 確認)) <省略>	
17. 構造用軽量細骨材の密度及び吸水率試験方法 (JIS A 1134 : 2006 (2011 確認)) <省略>	
18. 構造用軽量粗骨材の密度及び吸水率試験方法 (JIS A 1135 : 2006 (2011 確認)) <省略>	
19. 骨材中に含まれる粘土塊量の試験方法 (JIS A 1137 : 2005 (2011 確認))	199
附属書 1 (規定) JIS A 1103 を行わずに試験する場合の骨材中に含まれる 粘土塊量の試験方法 (附属書法)	201
附属書 2 (規定) 骨材中に含まれる粘土塊量の試験回数に関する判定基準	202
20. 骨材に含まれる密度 1.95 g/cm ³ の液体に浮く粒子の試験方法 (JIS A 1141 : 2007 (2012 確認))	203
21. 有機不純物を含む細骨材のモルタルの圧縮強度による試験方法 (JIS A 1142 : 2007 (2012 確認))	206
22. 軽量粗骨材の浮粒率の試験方法 (JIS A 1143 : 2007 (2012 確認))	209
23. 骨材のアルカリシリカ反応性試験方法 (化学法) (JIS A 1145 : 2007 (2012 確認))	211
24. 骨材のアルカリシリカ反応性試験方法 (モルタルバー法) (JIS A 1146 : 2007 (2012 確認))	219
25. コンクリート生産工程管理用試験方法—コンクリート用細骨材の砂当量試験方法 (JIS A 1801 : 2009)	224
26. コンクリート生産工程管理用試験方法—遠心力による細骨材の表面水率試験方法 (JIS A 1802 : 2009)	228
27. コンクリート生産工程管理用試験方法—粗骨材の表面水率試験方法	

(JIS A 1803 : 2009).....	231
28. コンクリート生産工程管理用試験方法—骨材のアルカリシリカ反応性試験方法 (迅速法) (JIS A 1804 : 2009)	233
29. スラグ類の化学物質試験方法— 第1部：溶出量試験方法 (JIS K 0058-1 : 2005 (2009 確認))	239
第2部：含有量試験方法 (JIS K 0058-2 : 2005 (2009 確認))	245
30. 試験に用いる骨材の縮分方法 (TS A 0026 : 2009 (2012 継続))	251

D. 混和材料

1. コンクリート用フライアッシュ (JIS A 6201 : 1999 (2012 確認))	259
附属書1 (規定) 45 μm ふるい残分試験方法 (網ふるい方法)	264
附属書2 (規定) フライアッシュのモルタルによるフロー値比及び 活性度指数の試験方法	266
コンクリート用フライアッシュ (追補1) (JIS A 6201 : 2008)	269
2. コンクリート用膨張材 (JIS A 6202 : 1997 (2012 確認))	270
附属書1 (規定) 膨張材のモルタルによる膨張性試験方法	275
附属書2 (参考) 膨張コンクリートの拘束膨張及び収縮試験方法	281
附属書3 (参考) 膨張コンクリートの拘束養生による圧縮強度試験方法	289
コンクリート用膨張材 (追補1) (JIS A 6202 : 2008)	290
3. コンクリート用化学混和剤 (JIS A 6204 : 2011)	293
附属書A (規定) 化学混和剤中に含まれる塩化物イオン (Cl ⁻) 量の試験方法 <省略>	
附属書B (規定) 化学混和剤中に含まれるアルカリ量の試験方法 <省略>	
4. 鉄筋コンクリート用防せい剤 (JIS A 6205 : 2003 (2008 確認))	307
附属書1 (規定) 鉄筋の塩水浸せき試験方法 <省略>	
附属書2 (規定) コンクリート中の鉄筋の促進腐食試験方法 <省略>	
5. コンクリート用高炉スラグ微粉末 (JIS A 6206 : 2013)	314
附属書A (規定) 高炉スラグ微粉末のモルタルによる活性度指数及び フロー値比の試験方法	319
6. コンクリート用シリカフューム (JIS A 6207 : 2011)	321
附属書A (規定) 遊離酸化カルシウムの定量方法	327
附属書B (規定) シリカフュームの湿分及び強熱減量の定量方法	330
附属書C (規定) シリカフュームのモルタルによる活性度指数の試験方法	332
附属書D (規定) 全量フラスコを用いたシリカフュームの密度試験方法	335
附属書E (規定) シリカフュームスラリーの固形分の定量方法	336
7. コンクリート用碎石粉 (JIS A 5041 : 2009)	337

E. 鋼材・補強材

1. コンクリート補強用連続繊維シートの引張試験方法
(JIS A 1191 : 2004 (2011 確認))343
2. コンクリート用連続繊維補強材の引張試験方法
(JIS A 1192 : 2005 (2011 確認))348
3. コンクリート用連続繊維補強材の耐アルカリ試験方法
(JIS A 1193 : 2005 (2011 確認))351
4. ワイヤラス (JIS A 5504 : 1994 (2011 確認)) <省略>
5. メタルラス (JIS A 5505 : 1995 (2011 確認)) <省略>
6. 摩擦接合用高力六角ボルト・六角ナット・平座金のセット
(JIS B 1186 : 2013) <省略>
7. 頭付きスタッド (JIS B 1198 : 2011) <省略>
 附属書 A (規定) スタッドの溶接後の性能及び試験方法 <省略>
8. 構造用転造両ねじアンカーボルトセット (JIS B 1220 : 2010)354
 附属書 A (規定) 構造用転造両ねじアンカーボルト <省略>
 附属書 B (規定) 構造用六角ナット <省略>
 附属書 C (規定) 構造用平座金 <省略>
9. 構造用切削両ねじアンカーボルトセット (JIS B 1221 : 2010)360
 附属書 A (規定) 構造用切削両ねじアンカーボルト367
10. 一般構造用圧延鋼材 (JIS G 3101 : 2010)371
11. 溶接構造用圧延鋼材 (JIS G 3106 : 2008) <省略>
 附属書 JA (規定) 試験片の採取位置 <省略>
 附属書 JB (規定) 受渡当事者間の協定による鋼板の化学成分及び引張試験
 特性 <省略>
 附属書 A (規定) 構造用鋼材－鋼板, 広幅平鋼, 棒鋼及び形鋼 <省略>
 附属書 AA (規定) 試験片の採取位置及び方向 <省略>
 附属書 AB (規定) サブサイズ衝撃試験片のエネルギー値 <省略>
 附属書 AC (参考) 鋼製品の許容差についての国際規格のリスト <省略>
 附属書 AD (参考) 溶接性についての注釈 <省略>
12. PC 鋼棒 (JIS G 3109 : 2008)376
 附属書 A (参考) 異形鋼棒の形状例 <省略>
 附属書 B (規定) 引張試験における力を加える速度 <省略>
 附属書 C (規定) リラクゼーション試験条件 <省略>
14. 鉄筋コンクリート用棒鋼 (JIS G 3112 : 2010)382
 附属書 JA (規定) 特別品質仕様 <省略>
15. 溶接構造用耐候性熱間圧延鋼材 (JIS G 3114 : 2008) <省略>

- 附属書 JA (規定) 試験片の採取位置 <省略>
16. 鉄筋コンクリート用再生棒鋼 (JIS G 3117 : 1987 (2008 確認))390
17. 建築構造用圧延鋼材 (JIS G 3136 : 2012) <省略>
18. 細径異形 PC 鋼棒 (JIS G 3137 : 2008)396
19. 建築構造用圧延棒鋼 (JIS G 3138 : 2005 (2009 確認)) <省略>
20. 熱間圧延棒鋼及びバーインコイルの形状, 寸法, 質量及びその許容差
(JIS G 3191 : 2012) <省略>
21. 熱間圧延形鋼の形状, 寸法, 質量及びその許容差 (JIS G 3192 : 2008) <省略>
- 附属書 A (規定) 熱間圧延形鋼-第 1 部 等辺山形鋼-寸法 <省略>
- 附属書 B (規定) 熱間圧延形鋼-第 2 部 不等辺山形鋼-寸法 <省略>
- 附属書 C (規定) 熱間圧延形鋼-第 3 部 等辺山形鋼及び不等辺山形鋼-許容差
 <省略>
- 附属書 D (規定) 熱間圧延形鋼-第 4 部 傾斜厚フランジ溝形鋼-寸法及び
 断面特性 <省略>
- 附属書 E (規定) 熱間圧延形鋼-第 5 部 傾斜厚フランジ I 形鋼-寸法及び
 断面特性 <省略>
- 附属書 F (規定) 熱間圧延形鋼-第 6 部 傾斜厚フランジコラム形鋼-
 寸法及び断面特性 <省略>
- 附属書 G (規定) 熱間圧延形鋼-第 7 部 造船用 L 形鋼-寸法, 断面特性
 及び許容差 <省略>
- 附属書 H (規定) 熱間圧延形鋼-第 8 部 球平形鋼-寸法, 断面特性
 及び許容差 <省略>
- 附属書 I (規定) 熱間圧延形鋼-第 9 部 高さと同辺とが等しい T 形鋼-寸法
 <省略>
- 熱間圧延形鋼の形状, 寸法, 質量及びその許容差 (追補 1)
(JIS G 3192 : 2010) <省略>
22. 熱間圧延鋼板及び鋼帯の形状, 寸法, 質量及びその許容差
(JIS G 3193 : 2008 (2012 確認)) <省略>
- 附属書 A (規定) 鋼板の平たん度 <省略>
23. 熱間圧延平鋼の形状, 寸法, 質量及びその許容差
(JIS G 3194 : 1998 (2008 確認)) <省略>
- 熱間圧延平鋼の形状, 寸法, 質量及びその許容差 (追補 1)
(JIS G 3194 : 2010) <省略>
24. 一般構造用炭素鋼鋼管 (JIS G 3444 : 2010) <省略>
- 附属書 A (参考) めっき鋼板及び鋼帯を用いる場合のめっきの種類及び
 めっきの付着量 <省略>
25. 一般構造用角形鋼管 (JIS G 3466 : 2010) <省略>
- 附属書 A (参考) めっき鋼板及び鋼帯を用いる場合のめっきの種類及び

めっきの付着量 <省略>

26. ピアノ線材 (JIS G 3502 : 2013) <省略>
 - 附属書 JA (規定) 特別品質規定 (化学成分) <省略>
 - 附属書 JB (規定) 特別品質規定 (インラインパテンチング処理) <省略>
27. 軟鋼線材 (JIS G 3505 : 2004 (2008 確認)) <省略>
 - 附属書 1 (規定) 特別品質規定 <省略>
 - 附属書 2 (規定) 国際規格による品質規定 <省略>
28. 硬鋼線材 (JIS G 3506 : 2004 (2008 確認)) <省略>
 - 附属書 1 (規定) 特別品質規定 <省略>
 - 附属書 2 (規定) 国際規格による品質規定 <省略>
29. 硬鋼線 (JIS G 3521 : 1991 (2012 確認)) <省略>
30. 鉄線 (JIS G 3532 : 2011) <省略>
 - 附属書 JA (規定) 異形鉄線のリブの高さ, リブの間隔及びリブの傾き <省略>
31. PC 鋼線及び PC 鋼より線 (JIS G 3536 : 2008)401
 - 附属書 A (規定) 引張試験における力を加える速度 <省略>
 - 附属書 B (規定) リラクセーション試験条件 <省略>
32. PC 硬鋼線 (JIS G 3538 : 1994 (2008 確認)) <省略>
33. 溶接金網及び鉄筋格子 (JIS G 3551 : 2005 (2010 確認)) <省略>
34. ひし形金網 (JIS G 3552 : 2007) <省略>
 - ひし形金網 (追補 1) (JIS G 3552 : 2011) <省略>
35. ばね鋼鋼材 (JIS G 4801 : 2011) <省略>
36. 溶接構造用遠心力鋳鋼管 (JIS G 5201 : 1991 (2011 確認)) <省略>
37. 鉄筋コンクリート用鋼-第 1 部: 丸鋼 (ISO 仕様)
 - (JIS G 7103 : 2000 (2005 確認)) <省略>
 - 附属書 (参考) 参考文献 <省略>
38. 鉄筋コンクリート用鋼-第 2 部: 異形棒鋼 (ISO 仕様)
 - (JIS G 7104 : 2000 (2005 確認)) <省略>
 - 附属書 1 (参考) 異形棒鋼の多国間表示システム 2 例 <省略>
 - 附属書 2 (参考) 購入者と製造業者の協定の選択肢 <省略>
 - 附属書 3 (参考) 参考文献 <省略>
39. ばね用鋼線-第 1 部: 一般要求事項 (ISO 仕様)
 - (JIS G 7304 : 2000 (2009 確認)) <省略>
40. ばね用鋼線-第 2 部: 冷間引抜炭素鋼線 (ISO 仕様)
 - (JIS G 7305 : 2000 (2009 確認)) <省略>
41. ばね用鋼線-第 3 部: オイルテンパー線 (ISO 仕様)
 - (JIS G 7306 : 2000 (2009 確認)) <省略>
42. PC 鋼材-第 1 部: 一般要求事項 (ISO 仕様)
 - (JIS G 7307 : 2000 (2009 確認)) <省略>

- 附属書 A (規定) 疲労挙動 <省略>
 附属書 B (参考) 受渡当事者間の協定によるオプション <省略>
 附属書 C (参考) 参考文献 <省略>
43. PC 鋼材—第 2 部：冷間引抜きワイヤー (ISO 仕様)
 (JIS G 7308 : 2000 (2009 確認)) <省略>
 附属書 A (参考) インデント加工及びクリンプ加工 <省略>
 附属書 B (参考) 推奨するコイル内径 <省略>
44. PC 鋼材—第 3 部：焼入れ焼戻しワイヤー (ISO 仕様)
 (JIS G 7309 : 2000 (2009 確認)) <省略>
 附属書 A (参考) 表面形状の例 <省略>
45. PC 鋼材—第 4 部：ストランド (ISO 仕様)
 (JIS G 7310 : 2000 (2009 確認)) <省略>
46. PC 鋼材—第 5 部：後加工のある，又は後加工のない熱間圧延鋼棒 (ISO 仕様)
 (JIS G 7311 : 2000 (2009 確認)) <省略>
47. 鋼材の一般受渡し条件 (JIS G 0404 : 2010)409
 附属書 A (参考) 試験に関する重要規格 <省略>
48. 鋼及び鋼製品—検査文書 (JIS G 0415 : 1999 (2008 確認)) <省略>
49. 鋼及び鋼製品—機械試験用供試材及び試験片の採取位置並びに調製
 (JIS G 0416 : 2006) <省略>
 附属書 A (規定) 供試材及び試験材の採取位置 <省略>
 附属書 JA (参考) JIS と対応する国際規格との対比表 <省略>
 鋼及び鋼製品—機械試験用供試材及び試験片の採取位置並びに調製 (追補 1)
 (JIS G 0416 : 2008) <省略>
50. 溶融亜鉛めっき試験方法 (JIS H 0401 : 2013) <省略>
51. 溶融亜鉛めっき (JIS H 8641 : 2007 (2011 確認)) <省略>
 附属書 1 (規定) 溶融亜鉛めっき用素材 <省略>
52. 金属材料引張試験方法 (JIS Z 2241 : 2011)421
 附属書 A (参考) コンピュータ制御による試験機に関する推奨事項450
 附属書 B (規定) 厚さ 0.1 mm ~ 3 mm (未満) の薄板材料に使用される
 試験片の種類451
 附属書 C (規定) 径又は辺が 4 mm 未満の線及び棒に使用される線状又は
 棒状試験片の種類454
 附属書 D (規定) 厚さ 3 mm 以上の板及び径又は対辺距離が 4 mm 以上の線
 及び棒の試験片の種類455
 附属書 E (規定) 管に使用する試験片の種類463
 附属書 F (参考) 試験機の剛性を考慮したクロスヘッド変位速度の見積り466
 附属書 G (参考) 規定値が 5 % 未満の破断伸び (%) の測定467
 附属書 H (参考) 原標点距離を分割して破断伸び (%) を測定する方法468

- 附属書 I (参考) 棒, 線材及び線のネッキングを伴わない場合の
塑性伸び (%) の測定.....470
- 附属書 JA (参考) 試験片断面積の算出に必要な測定箇所数.....471
- 附属書 JB (参考) ひずみ速度制御による試験速度 (方法 A)472
53. 金属材料のシャルピー衝撃試験方法 (JIS Z 2242 : 2005 (2009 確認)) <省略>
附属書 B (規定) 横膨出の求め方 <省略>
附属書 C (規定) 破面率の求め方 <省略>
附属書 D (規定) 遷移曲線, 破面遷移温度及びエネルギー遷移温度の
求め方 <省略>
54. 金属材料曲げ試験方法 (JIS Z 2248 : 2006 (2011 確認))475
附属書 A (参考) 押金具の変位による曲げ角度の計算方法 <省略>
55. 鋼溶接部の超音波探傷試験方法 (JIS Z 3060 : 2002 (2011 確認)) <省略>
附属書 1 (規定) 超音波探傷装置の機能及び性能 <省略>
附属書 2 (規定) 平板継手溶接部の探傷方法 <省略>
附属書 3 (規定) 円周継手溶接部の探傷方法 <省略>
附属書 4 (規定) 長手継手溶接部の探傷方法 <省略>
附属書 5 (規定) 鋼管分岐継手溶接部の探傷方法 <省略>
附属書 6 (規定) ノズル継手溶接部の探傷方法 <省略>
附属書 7 (規定) 試験結果の分類方法 <省略>
附属書 8 (参考) きずの指示高さの測定方法 <省略>
56. 鉄筋コンクリート用異形棒鋼ガス圧接部の超音波探傷試験方法及び判定基準
(JIS Z 3062 : 2009)482
附属書 A (規定) はん (汎) 用探傷器の機能及び性能 <省略>
附属書 B (規定) 専用探傷器の機能及び性能 <省略>
附属書 C (規定) 探触子の性能 <省略>
附属書 D (規定) 専用探傷器の定期点検方法 <省略>
附属書 E (規定) 対比試験片 <省略>
57. 鋼溶接継手の放射線透過試験方法 (JIS Z 3104 : 1995 (2010 確認)) <省略>
附属書 1 鋼板の突合せ溶接継手の撮影方法及び透過写真の必要条件 <省略>
附属書 2 鋼管の円周溶接継手の撮影方法及び透過写真の必要条件 <省略>
附属書 3 鋼板の T 溶接継手の撮影方法及び透過写真の必要条件 <省略>
附属書 4 透過写真によるきずの像の分類方法 <省略>
58. 鉄筋コンクリート用棒鋼ガス圧接継手の試験方法及び判定基準
(JIS Z 3120 : 2009)488
59. 軟鋼, 高張力鋼及び低温用鋼用被覆アーク溶接棒 (JIS Z 3211 : 2008) <省略>
60. 炭素鋼及び低合金鋼用サブマージアーク溶接ソリッドワイヤ
(JIS Z 3351 : 2012) <省略>
61. サブマージアーク溶接用フラックス (JIS Z 3352 : 2010) <省略>

- 附属書 A (参考) フラックスの分類及びその一般的特長 <省略>
62. 手溶接技術検定における試験方法及び判定基準
(JIS Z 3801 : 1997 (2012 確認)) <省略>
63. 鉄筋のガス圧接技術検定における試験方法及び判定基準
(JIS Z 3881 : 2009) <省略>

F. フレッシュコンクリート

1. コンクリートのスランプ試験方法 (JIS A 1101 : 2005 (2011 確認))495
2. フレッシュコンクリートの洗い分析試験方法 (JIS A 1112 : 2012)498
3. フレッシュコンクリートの試料採取方法 (JIS A 1115 : 2005 (2011 確認))503
附属書 1 (参考) 分取試料の採取方法505
4. フレッシュコンクリートの単位容積質量試験方法及び空気量の質量による
試験方法 (質量方法) (JIS A 1116 : 2005 (2011 確認))506
5. フレッシュコンクリートの空気量の容積による試験方法 (容積方法)
(JIS A 1118 : 2011)509
6. コンクリートのブリーディング試験方法 (JIS A 1123 : 2012)515
7. フレッシュコンクリートの空気量の圧力による試験方法—空気室圧力方法
(JIS A 1128 : 2005 (2011 確認))518
附属書 1 (規定) フレッシュコンクリートの空気量の圧力による試験方法—
水柱圧力方法524
8. コンクリート強度試験用供試体の作り方 (JIS A 1132 : 2006)530
附属書 1 (参考) コンクリートの打込み方法535
附属書 2 (参考) 供試体のキャッピング方法537
9. 試験室におけるコンクリートの作り方 (JIS A 1138 : 2005 (2011 確認))538
10. フレッシュコンクリート中の水の塩化物イオン濃度試験方法
(JIS A 1144 : 2001)540
附属書 A (規定) 試料ろ液の採取が困難なフレッシュコンクリートからの
試料ろ液の採取方法542
11. コンクリートの凝結時間試験方法 (JIS A 1147 : 2007 (2012 確認))544
12. コンクリートのスランプフロー試験方法 (JIS A 1150 : 2007)547
13. フレッシュコンクリートの温度測定方法 (JIS A 1156 : 2006)550
附属書 (参考) 温度計の取扱い方法552

G. 硬化コンクリート

1. コンクリートの曲げ強度試験方法 (JIS A 1106 : 2006 (2012 確認))557
 附属書 1 (参考) 中央点荷法によるコンクリートの曲げ強度試験方法 <省略>
2. コンクリートからのコアの採取方法及び圧縮強度試験方法
 (JIS A 1107 : 2012)560
3. コンクリートの圧縮強度試験方法 (JIS A 1108 : 2006 (2012 確認))565
 附属書 1 (規定) アンボンドキャッピング <省略>
4. コンクリートの割裂引張強度試験方法 (JIS A 1113 : 2006 (2012 確認))568
5. コンクリートからの角柱供試体の採取方法及び強度試験方法
 (JIS A 1114 : 2011)571
6. 共鳴振動によるコンクリートの動弾性係数, 動せん断弾性係数及び
 動ポアソン比試験方法 (JIS A 1127 : 2010)576
7. モルタル及びコンクリートの長さ変化測定方法－
 第 1 部 : コンパレータ方法 (JIS A 1129-1 : 2010)582
 附属書 A (参考) モルタル及びコンクリートの乾燥による自由収縮ひずみ
 試験方法587
 第 2 部 : コンタクトゲージ方法 (JIS A 1129-2 : 2010)589
 附属書 A (参考) モルタル及びコンクリートの乾燥による自由収縮ひずみ
 試験方法 <省略>
 第 3 部 : ダイヤルゲージ方法 (JIS A 1129-3 : 2010)593
 附属書 A (参考) モルタル及びコンクリートの乾燥による自由収縮ひずみ
 試験方法 <省略>
8. 遠心力締固めコンクリートの圧縮強度試験方法
 (JIS A 1136 : 1993 (2011 確認)) <省略>
9. コンクリートの凍結融解試験方法 (JIS A 1148 : 2010)597
 附属書 (参考) コンクリートの凍結融解試験における長さ増加比
 試験方法 <省略>
10. コンクリートの静弾性係数試験方法 (JIS A 1149 : 2010)602
11. 拘束されたコンクリートの乾燥収縮ひび割れ試験方法 (JIS A 1151 : 2011)605
 附属書 A (参考) 拘束されたコンクリートの拘束収縮試験方法611
12. コンクリートの中酸化深さの測定方法 (JIS A 1152 : 2011)616
13. コンクリートの促進中性化試験方法 (JIS A 1153 : 2012)621
14. 硬化コンクリート中に含まれる塩化物イオンの試験方法 (JIS A 1154 : 2012)625
 附属書 A (参考) 硬化コンクリート中に含まれる塩化物イオン分析用試料の
 採取方法636
 附属書 B (参考) 硬化コンクリート中に含まれる温水抽出塩化物イオンの

分析方法	639
15. コンクリートの反発度の測定方法 (JIS A 1155 : 2012)	642
16. コンクリートの圧縮クリープ試験方法 (JIS A 1157 : 2010)	646
17. 建築材料の含水率測定方法 (JIS A 1476 : 2006)	652
18. コンクリート生産工程管理用試験方法－温水養生法によるコンクリート強度の 早期判定試験方法 (JIS A 1805 : 2009)	657

H. コンクリート製品

1. 再生骨材Mを用いたコンクリート (JIS A 5022 : 2012)	663
附属書A (規定) コンクリート用再生骨材M	674
附属書B (規定) 再生骨材コンクリートMの製造方法 <省略>	
附属書C (規定) 再生骨材コンクリートMのアルカリシリカ反応抑制対策の 方法 <省略>	
附属書D (規定) 再生粗骨材Mの凍結融解試験方法 <省略>	
2. 再生骨材Lを用いたコンクリート (JIS A 5023 : 2012)	684
附属書A (規定) コンクリート用再生骨材L	694
附属書B (規定) 再生骨材コンクリートLの製造方法 <省略>	
附属書C (規定) 再生骨材の製造工程管理用品質試験方法－再生粗骨材Lの 吸水率の推定値試験方法 <省略>	
附属書D (規定) 再生骨材の製造工程管理用品質試験方法－再生細骨材Lの 吸水率の推定値試験方法 <省略>	
附属書E (規定) 連続式の固定ミキサの計量装置及び供給装置の 性能試験方法 <省略>	
附属書F (規定) 連続式の固定ミキサの練混ぜ性能試験方法 <省略>	
3. レディーミクストコンクリート (JIS A 5308 : 2009)	702
附属書A (規定) レディーミクストコンクリート用骨材	717
附属書B (規定) アルカリシリカ反応抑制対策の方法	723
附属書C (規定) レディーミクストコンクリートの練混ぜに用いる水	725
附属書D (規定) トラックアジテータのドラム内に付着したモルタルの 使用方法	733
附属書E (規定) 軽量型枠	738
レディーミクストコンクリート (追補1) (JIS A 5308 : 2011)	742
4. ダクタイル鋳鉄管モルタルライニング (JIS A 5314 : 1998 (2008 確認)) <省略>	
5. プレキャストコンクリート製品－種類, 製品の呼び方及び表示の通則 (JIS A 5361 : 2010)	745

- 附属書A (参考) プレキャストコンクリート製品の表示 <省略>
 附属書B (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>
6. プレキャストコンクリート製品—要求性能とその照査方法
 (JIS A 5362 : 2010)752
 附属書A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>
7. プレキャストコンクリート製品—性能試験方法通則 (JIS A 5363 : 2010)758
8. プレキャストコンクリート製品—材料及び製造方法の通則
 (JIS A 5364 : 2010)768
 附属書A (参考) プレキャストコンクリート製品用コンクリート <省略>
 附属書B (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>
9. プレキャストコンクリート製品—検査方法通則 (JIS A 5365 : 2010)775
10. プレキャスト無筋コンクリート製品 (JIS A 5371 : 2010)783
 附属書A (規定) 暗きょ類 <省略>
 附属書B (規定) 舗装・境界ブロック類 <省略>
 附属書C (規定) 路面排水溝類 <省略>
 附属書D (規定) ブロック式擁壁類 <省略>
 附属書E (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>
11. プレキャスト鉄筋コンクリート製品 (JIS A 5372 : 2010)787
 附属書A (規定) くい類 <省略>
 附属書B (規定) 擁壁類 <省略>
 附属書C (規定) 暗きょ類 <省略>
 附属書D (規定) マンホール類 <省略>
 附属書E (規定) 路面排水溝類 <省略>
 附属書F (規定) 用排水路類 <省略>
 附属書G (規定) 共同溝類 <省略>
 附属書H (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>
12. プレキャストプレストレストコンクリート製品 (JIS A 5373 : 2010)793
 附属書A (規定) ポール類 <省略>
 附属書B (規定) 橋りょう類 <省略>
 附属書C (規定) 擁壁類 <省略>
 附属書D (規定) 暗きょ類 <省略>
 附属書E (規定) くい類 <省略>
 附属書F (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>

I. 施工機械および資材

1. ミキサで練り混ぜたコンクリート中のモルタルの差及び粗骨材量の差の試験方法

- (JIS A 1119 : 2005 (2011 確認))801
2. 鉄筋コンクリート製品用プラスチックスペーサ
(JIS A 5390 : 2001 (2011 確認)) <省略>
鉄筋コンクリート製品用プラスチックスペーサ (追補1) (JIS A 5390 : 2012)
<省略>
3. コンクリートミキサー
第1部：用語及び仕様項目 (JIS A 8603-1 : 2010)806
附属書A (参考) コンクリートミキサの構造及び寸法の例 <省略>
第2部：練混ぜ性能試験方法 (JIS A 8603-2 : 2010)815
附属書JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
4. 建設用機械及び装置—コンクリート内部振動機
(JIS A 8610 : 2004 (2008 確認)) <省略>
附属書A (参考) 内部振動機の構造・寸法を示す例 <省略>
5. 建設用機械及び装置—コンクリート外部振動機
(JIS A 8611 : 2004 (2008 確認)) <省略>
附属書A (参考) 外部振動機の構造・寸法を示す例 <省略>
附属書B (参考) 振動機の試験時の設置方法 <省略>
6. パイプサポート (JIS A 8651 : 1995 (2011 確認)) <省略>
7. 金属製型わくパネル (JIS A 8652 : 1995 (2011 確認)) <省略>
8. クラフト紙袋—セメント用 (JIS Z 1505 : 2004 (2008 確認)) <省略>
9. 包装用ポリエチレンフィルム (JIS Z 1702 : 1994 (2012 確認)) <省略>

J. 樹脂系コンクリート

1. セメント混和用ポリマーディスパージョン及び再乳化形粉末樹脂
(JIS A 6203 : 2000 (2006 確認))831
セメント混和用ポリマーディスパージョン及び再乳化形粉末樹脂
(追補1) (JIS A 6203 : 2008) <省略>
2. ポリマーセメントモルタルの試験方法 (JIS A 1171 : 2000 (2010 確認))838
3. レジンコンクリートの試験方法 (JIS A 1181 : 2005 (2011 確認)) <省略>

K. 補修材料

1. 塗料一般試験方法—第1部：通則—第7節：膜厚
(JIS K 5600-1-7 : 1999 (2008 確認)) <省略>
2. 塗料一般試験方法—第2部：塗料の性状・安定性—第6節：ポットライフ

- (JIS K 5600-2-6 : 1999 (2008 確認)) <省略>
3. 塗料一般試験方法—第4部：塗膜の視覚特性—第5節：測色（測定）
(JIS K 5600-4-5 : 1999 (2008 確認)) <省略>
 4. 塗料一般試験方法—第4部：塗膜の視覚特性—第6節：測色（色差の計算）
(JIS K 5600-4-6 : 1999 (2008 確認)) <省略>
 5. 塗料一般試験方法—第4部：塗膜の視覚特性—第7節：鏡面光沢度
(JIS K 5600-4-7 : 1999 (2008 確認)) <省略>
 6. 塗料一般試験方法—第7部：塗膜の長期耐久性—第6節：屋外暴露耐候性
(JIS K 5600-7-6 : 2002 (2009 確認)) <省略>
 7. 塗料一般試験方法—第7部：塗膜の長期耐久性—第7節：促進耐候性及び促進耐光性（キセノンランプ法）(JIS K 5600-7-7 : 2008 (2012 確認)) <省略>
 8. 塗料一般試験方法—第8部：塗膜劣化の評価—第1節：一般的な原則と等級
(JIS K 5600-8-1 : 1999 (2008 確認)) <省略>
 9. 塗料一般試験方法—第8部：塗膜劣化の評価—第2節：膨れの等級
(JIS K 5600-8-2 : 2008 (2012 確認)) <省略>
 10. 塗料一般試験方法—第8部：塗膜劣化の評価—第4節：割れの等級
(JIS K 5600-8-4 : 1999 (2008 確認)) <省略>
 11. 塗料一般試験方法—第8部：塗膜劣化の評価—第5節：はがれの等級
(JIS K 5600-8-5 : 1999 (2008 確認)) <省略>
 12. 塗料一般試験方法—第8部：塗膜劣化の評価—第6節：白亜化の等級
(JIS K 5600-8-6 : 1999 (2008 確認)) <省略>
 13. プラスチックフィルム及びシート—ガス透過度試験方法—第1部：差圧法
(JIS K 7126-1 : 2006 (2010 確認)) <省略>
 14. プラスチックフィルム及びシート—ガス透過度試験方法—第2部：等圧法
(JIS K 7126-2 : 2006 (2010 確認)) <省略>
 15. 建築用セメント防水剤の試験方法 (JIS A 1404 : 1994 (2011 確認)) <省略>
建築用セメント防水剤の試験方法（追補1）(JIS A 1404 : 2013) <省略>
 16. 建築補修用注入エポキシ樹脂 (JIS A 6024 : 2008) <省略>
 17. 建築材料の線膨張率測定方法 (JIS A 1325 : 1995 (2011 確認)) <省略>
 18. 建築用仕上塗材 (JIS A 6909 : 2003) <省略>
 19. 建築材料の含水率測定方法 (JIS A 1476 : 2006 (2010 確認))853

Z. 一 般

1. コンクリート用語 (JIS A 0203 : 2006)861
2. 引張試験機・圧縮試験機—力計測系の校正方法及び検証方法
(JIS B 7721 : 2009) <省略>

- 附属書 A (規定) 試験機の一般検査 <省略>
- 附属書 B (参考) 圧縮試験機の耐圧盤の検査 <省略>
- 附属書 C (参考) 試験機を等級分類するときの代替的方法 <省略>
- 附属書 D (参考) 力計測系の校正結果の不確かさ <省略>
- 附属書 E (参考) 参考文献 <省略>
3. 一軸試験機の検証に使用する力計の校正方法 (JIS B 7728 : 2013) <省略>
- 附属書 A (参考) 力変換器及び対応する負荷用ジグの寸法例 <省略>
- 附属書 B (参考) 追加情報 <省略>
- 附属書 C (参考) 力計の校正及び校正後の使用における計測の不確かさ
<省略>
4. 国際単位系 (SI) 及びその使い方 (JIS Z 8203 : 2000 (2009 確認))877
- 附属書 A (規定) SI 単位及びその 10 の整数乗倍と使用してよい SI 以外の
単位の例 <省略>
- 附属書 B (参考) 国際単位系の基本単位の定義 <省略>
5. 数値の丸め方 (JIS Z 8401 : 1999 (2009 確認))883
6. 試験場所の標準状態 (JIS Z 8703 : 1983 (2009 確認)) <省略>
7. プラスチックー状態調節及び試験のための標準雰囲気
(JIS K 7100 : 1999 (2008 確認)) <省略>
8. 試験用ふるいー第 1 部 : 金属製網ふるい (JIS Z 8801-1 : 2006 (2011 確認))885
- 附属書 A (規定) 試験用ふるいの記録カード <省略>
9. 計数規準型一回抜取検査 (不良個数の場合) (抜取検査 その 2)
(JIS Z 9002 : 1956 (2009 確認)) <省略>
10. 計量規準型一回抜取検査 (標準偏差既知でロットの平均値を保証する場合及び
標準偏差既知でロットの不良率を保証する場合)
(JIS Z 9003 : 1979 (2009 確認)) <省略>
11. 計量規準型一回抜取検査 (標準偏差未知で上限又は下限規格値だけ規定した
場合) (JIS Z 9004 : 1983 (2009 確認)) <省略>
12. 管理図ー第 1 部 : 一般指針 (JIS Z 9020-1 : 2011) <省略>
13. 品質マネジメントシステムー要求事項
(JIS Q 9001 : 2008, ISO 9001 : 2008) <省略>
- 附属書 A (参考) JIS Q 9001 : 2008 と JIS Q 14001 : 2004 との対比
<省略>
- 附属書 B (参考) JIS Q 9001 : 2000 から JIS Q 9001 : 2008 への変更
<省略>
14. 試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項
(JIS Q 17025 : 2005 (2011 確認), ISO /IEC 17025 : 2005) <省略>
- 附属書 A (参考) JIS Q 9001 : 2000 との項目対照表 <省略>
- 附属書 B (参考) 特定分野に対する適用を確立するための指針 <省略>